

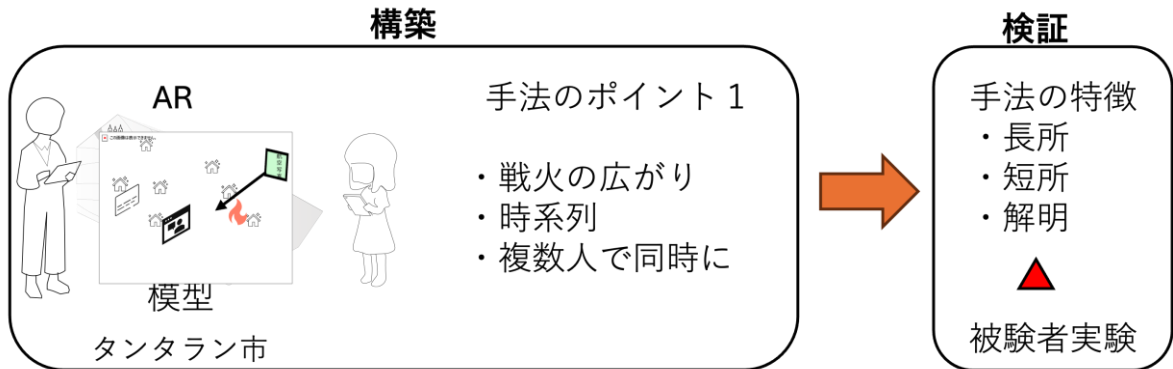
研究タイトル：**模型とARを用いた失われた街の情報提示手法に関する研究**



氏名：	DAWT THA BOR / ド タ ボア	E-mail：	bor@kushiro-ct.ac.jp
職名：	助教	学位：	修士(工学)
所属学会・協会：	日本建築学会		
キーワード：	建築計画 / 建築 / 設計教育 / AR / 失われた街/復元模型/被験者実験 /		
技術相談 提供可能技術：	<ul style="list-style-type: none"> ・ ・ ・ 		

研究内容：

近年、震災による被災地や戦地の過去や現在の街の状況を、模型やデジタルアーカイブ等により再現し、それらを用いて未来のまちづくりについて議論したり、現況理解を促したりする取り組みが行われている。本研究の目的は、ミャンマー チン州 タンタラン市を対象に、模型と AR(拡張現実)を用いて戦争により失われた街の情報提示手法を構築し、その手法の特徴を明らかにすることである。そして、現在失われてしまったタンタラン市の現況を複数人で同時に提示できる仕組みを構築し、この仕組みの長所や短所等を、被験者実験による比較検証により明らかにする。以上により、戦争により失われた建築や都市を復元し、共有できる効果的な手法を構築することで、未来のタンタラン市のまちづくりへ向けて、議論できる環境の実現を目指す。



タンタラン市模型



模型に重畳させた AR

提供可能な設備・機器：

名称・型番(メーカー)

名称・型番(メーカー)	